

災害時における避難所の 見直しについて



市立南立誠中学校



市立南が丘中学校

平成25年6月3日

1 見直しの内容

①全ての市立小・中学校を避難所に指定

平常時から地域の中での役割が大きい、
全ての市立小・中学校施設を避難所として指定

②市有施設以外の施設を避難所に指定

本市と緊密な関係にある団体が運営(保有)する
施設を避難所として指定

③白山地域の避難所及び一時避難場所を見直し

これまで公共・民間施設を併せて36施設ある
避難所の効率的な配置・運営を図るため、
地域住民との協議・調整に基づき見直し

①全市立小・中学校を避難所に指定

これまで

小学校:52校
中学校:16校

+

新たに指定

小学校:1校
中学校:4校

=

指定後

小学校:53校
中学校:20校

	地 域	施 設 名	所 在 地	収容人数(人)
1	津	南立誠小学校	津市桜橋二丁目39番地	930
2		西郊中学校	津市一色町219番地	1,400
3		豊里中学校	津市大里睦合町820番地1	1,100
4		南が丘中学校	津市垂水2622番地1	930
5	美里	美里中学校	津市美里町三郷84番地	660
合 計				5,020

避難者収容総人数 83,430人分を確保

②市有施設以外の施設を避難所に指定

本市と緊密な関係にある団体が運営・保有する施設を避難所として活用(指定)

《公益財団法人津市社会教育振興会が運営・保有する施設》

地域	施設名	所在地	収容人数(人)
津	津市青少年野外活動センター 体育館	津市神戸1680番地1	290

今後も市内の様々な団体に対し、積極的に避難所としての施設の活用(指定)を協力要請

③白山地域の避難所及び一時避難場所を見直し

白山地域の避難所の現状

旧白山町で指定されていた36施設の避難所を
白山地域の避難所として継続指定



課題

収容人数が比較的小規模な自治会管理の
集会所が36施設のうち28施設を占める

！ 今後は効率的な避難所運営が必要

28施設のうち2施設は耐震化が未対応

！ 安全な避難施設の確保(指定)が必要

**避難所の効率的な運営と避難施設の
安全環境を確保するため、見直しを実施**

③白山地域の避難所及び一時避難場所を見直し

▶▶▶ 見直し(施設選定)基準

▶ 耐震化が完了している市有施設

▶ 市立小・中学校は全て指定

▶ 各小学校校区単位に学校以外の補完施設を選定

▶ その他、収容可能人数が多い施設を選定

見直しにより避難所の指定から除外した一部の施設は
一時避難場所 として、引き続き活用

③白山地域の避難所及び一時避難場所を見直し

▶▶▶ 見直し後の白山地域避難所一覧

	施設名	所在地	収容人数(人)
1	元取公民館	津市白山町城立305番地	80
2	家城小学校	津市白山町南家城647番地	700
3	家城公民館 新規指定	津市白山町南家城851番地3	60
4	川口小学校	津市白山町川口1991番地	600
5	白山公民館	津市白山町川口897番地	230
6	白山中学校	津市白山町川口471番地6	1, 800
7	大三小学校	津市白山町二本木296番地	860
8	大三公民館 新規指定	津市白山町二本木1001番地253	60
9	倭小学校	津市白山町上ノ村183番地	1, 400
10	倭公民館 新規指定	津市白山町中ノ村581番地	70
11	ハツ山小学校	津市白山町八対野2480番地	510
12	ハツ山公民館 新規指定	津市白山町八対野994番地1	60
13	白山体育館 新規指定	津市白山町古市808番地	700
合 計			7, 130

※ **新規指定** は今回の見直しで新たに避難所として指定する施設

見直しによる津市全域の避難所の状況

- ①全ての市立小・中学校を避難所に指定
- ②市有施設以外の施設を避難所に指定
- ③白山地域の避難所及び一時避難場所を見直し

	見直し前		見直し後
収容総人数	110,840人	➡	115,860人
避難所総数	182施設		165施設
白山地域 一時避難場所(地震災害)	34施設	➡	58施設
白山地域 一時避難場所(風水害等)	49施設		77施設

今回の見直しにより津市全域で収容者5,020人分を拡大



津市消防団学生機能別団の創設

平成25年6月3日

平成24年度津市総合防災訓練
津市消防団による救出訓練風景

津市消防団学生機能別団の創設

三重短期大学生22人を学生機能別団に
任命することを、本日（平成25年6月3日）
付けで津市長が承認



県内初

6月5日、津市消防団長が任命し、
津市消防団学生機能別団を発足

学生機能別団員辞令交付式

日時

平成25年6月5日（水）18時30分から

場所

三重短期大学管理棟2階 演習室1

津市消防団員の組織体系・活動内容

消防団員

2,197人
(H25.6.5予定)

基本団員

2,105人
(H25.6.3現在)

火災予防・消火・警戒・水防・
救助活動、応急救護、行方
不明者捜索、消火訓練など

機能別団員

92人
(H25.6.5予定)

一般

H22.5.1発足
70人(H25.6.3現在)

▶ 消火活動
▶ 火災による人命
救助活動

学 生

H25.6.5発足
22人
(H25.6.5予定)

▶ 避難所等での応急
救護、物資配布な
どの支援活動
▶ 各種消防講習会等
における支援及び
広報活動

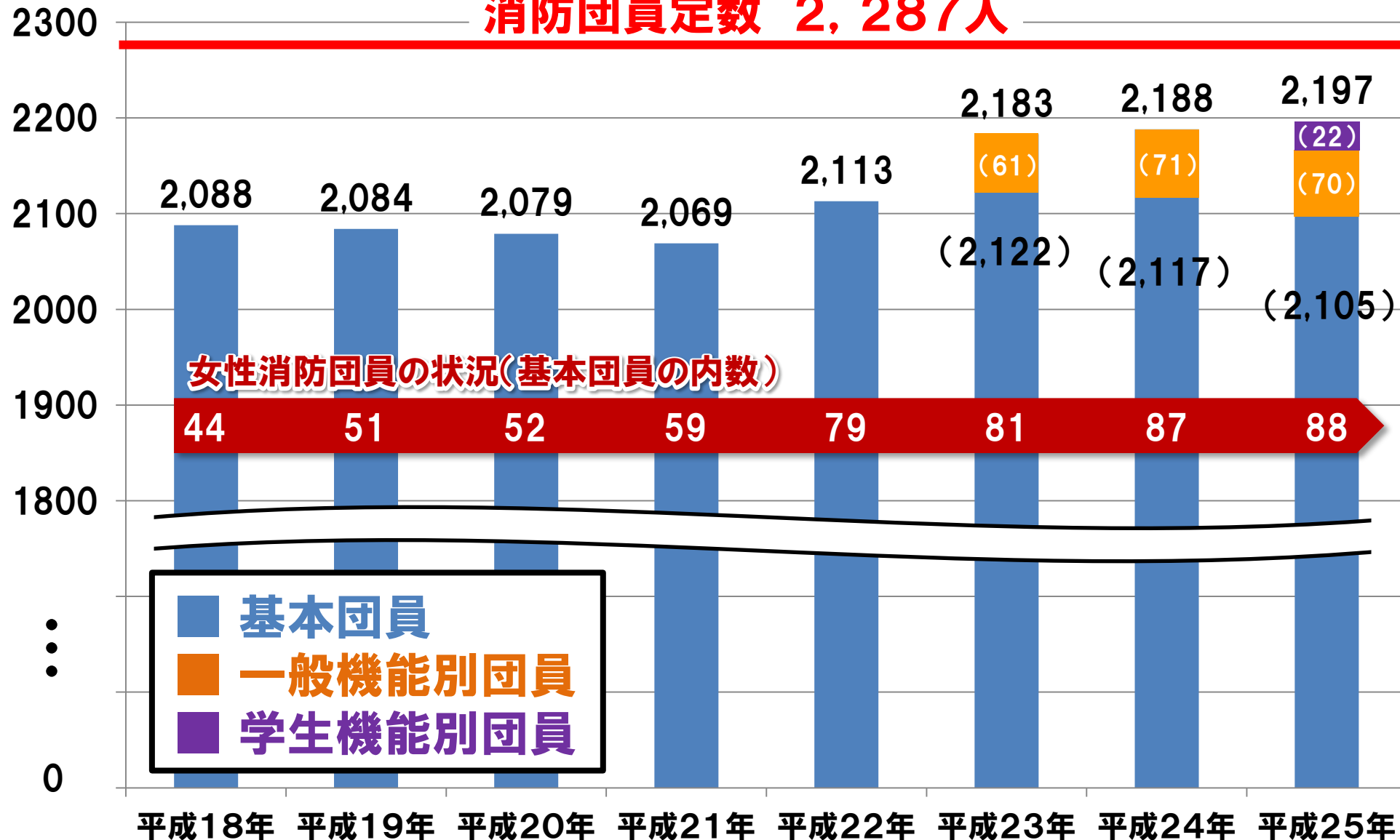
H25.6.5時点

平均年齢 43.7歳
年齢構成 最年少 18歳
最高齢 81歳

消防団・機能別団員数の推移

単位:人

消防団員定数 2,287人



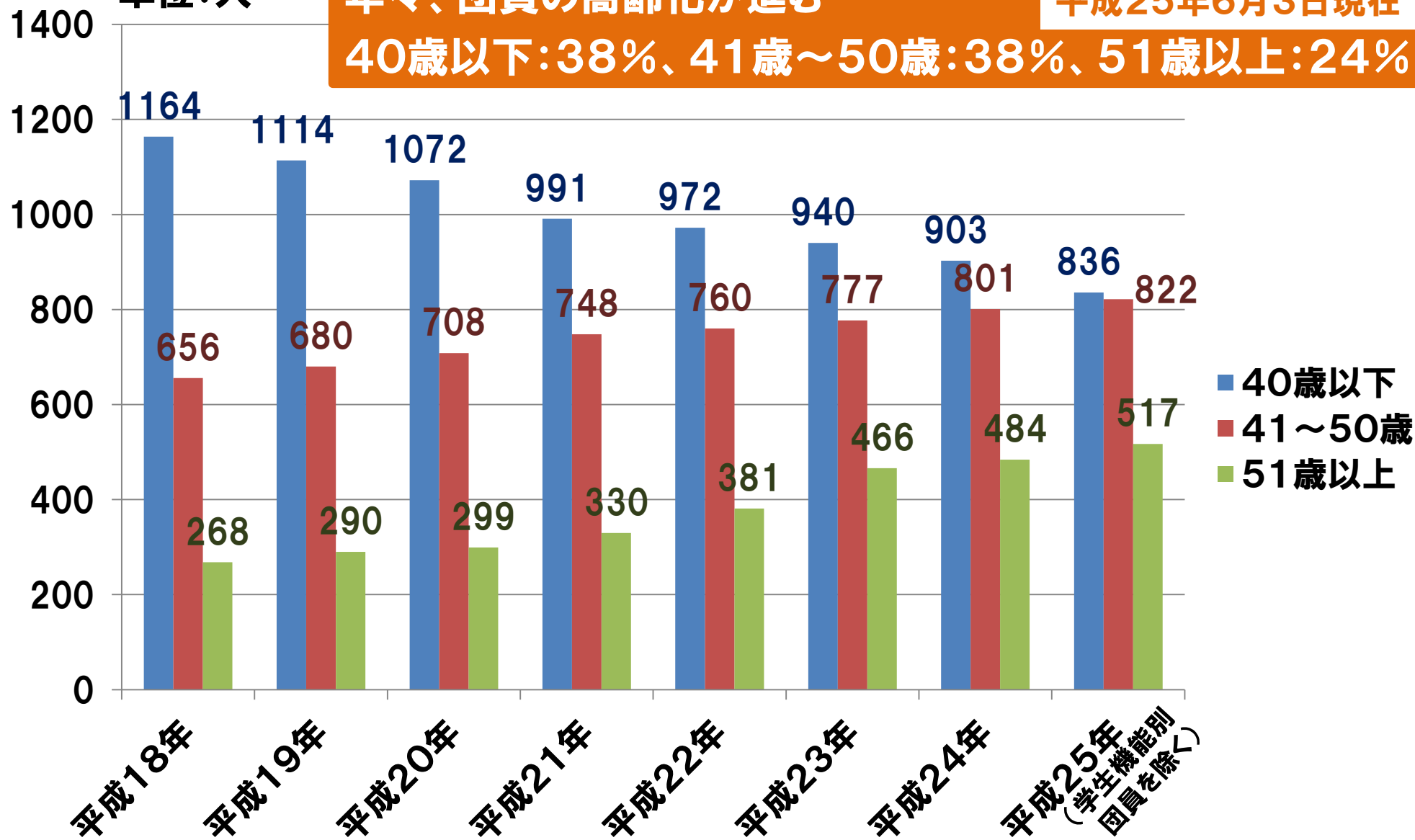
消防団・機能別団員の年齢構成

単位:人

年々、団員の高齢化が進む

平成25年6月3日現在

40歳以下:38%、41歳～50歳:38%、51歳以上:24%



学生機能別団員の状況

平成25年度新入生オリエンテーション(平成25年4月4日開催)時に、学生機能別団員を募集

22人が応募
男性6人、女性16人

応募学生の状況

年齢構成

18歳～23歳

出身地

市内2人、市外1人、県外19人

学科別

法経科第1部 5人(男性5人)

法経科第2部 4人(男性1人、女性3人)

生活科学科 13人(女性13人)

学生機能別団員の具体的な活動内容

火災予防活動

各種消防講習会等における支援及び広報活動



活動イメージ

避難所での活動

災害時における避難所での応急救護、物資配布などの支援活動



学生機能別団員の活動着

活動中の服装

- ▶ 私服の上に **専用のベスト** を着用
- ▶ 消防団と同じ帽子を着用



正面



裏面



通常の消防団の
活動着

学生機能別団員の今後の活動予定

▶ 訓練礼式

日 時 平成25年6月11日(火) 13時から

場 所 三重短期大学管理棟2階 演習室1

▶ 津市消防団夏期訓練

日 時 平成25年6月16日(日) 9時から

場 所 津市モーターボート競走場駐車場

▶ その他の消防関連行事

救急フェア、平成25年度津市総合防災訓練など
にも参加(活動)予定